

## 中国地震烈度表(1980)

訳：石川有三・白玲

加速度、速度は参考指標で、カッコ内は水平成分

5 : 加速度 31(22-44)cm/ss、速度 3(2-4)cm/s

6 : 加速度 63(45-89)cm/ss、速度 6(5-9)cm/s

7 : 加速度 125(90-177)cm/ss、速度 13(10-18)cm/s

8 : 加速度 250(178-353)cm/ss、速度 25(19-35)cm/s

9 : 立っても、座ってもいられない。

動いている人が転ぶ可能性がある。

破壊重傷。壁に亀裂、部分的に倒壊、修復困難。

乾燥した硬い地面に多数の亀裂が出現、岩に裂け目が出来る場合がある。

地滑り、落盤が多く見られる。レンガの煙突が倒れる。

加速度 500(354-707)cm/ss、速度 50(36-71)cm/s

10 : 自転車に乗っている人が倒れる。

動いている人が数m転げ、投げ出されるように感じる。

家屋は大部分倒壊、つぶれる、修復不能。

山崩れ、地震断層出現。基盤上の円形橋がこわれる。

多数のレンガの煙突が根本から破壊されるか、倒壊する。

加速度 1000(708-1414)cm/ss、速度 100(72-141)cm/s

11 : 壊滅。地震断層の亀裂の長さが長い。山崩れが多数。

基盤上の円形橋が壊滅。

加速度、速度は参考指標無し

12 : 地表面が激しく変形。山河が変貌する。

加速度、速度は参考指標無し

気象庁震度階との対応は、大体ですが、

11, 12 → 7

10 → 6強

9 → 6弱

8 → 5強

7 → 5弱